

【取組内容②】 インターネット上の動画教材を活用した道徳科の授業の実施

【実施内容の具体】

- 1 道徳科の教科書の題材について、事前に題材に合う動画の有無を調べる。そこで、適切な動画が見つかった場合は、動画の視聴時間と内容を吟味して、授業で活用できるかを検討する。
- 2 授業で活用できる場合、すべてを視聴させるのではなく、途中で止めて考えさせる場面などを検討し、道徳的価値に気付かせる仕掛けを作る。
- 3 考えを交流する場面について、交流後に動画の続きを視聴させたり、繰り返し前の場면을視聴させるなど、道徳的価値を深める工夫をする。

【学校として取り組んだことによる効果】

- 1 これまでの授業形態では、道徳科の教科書等の読み物教材で学習することが多く、国語的な授業になることもあった。しかし、効果的な動画を活用することで、読み取りではなく、視覚的に道徳的価値に迫り、深めることができた。
- 2 道徳科の授業に関する動画サイトを、事前準備において指導者同士で視聴・交流し合い、効果的な教材を探すことに意欲をもって取り組むことができるようになってきた。

